

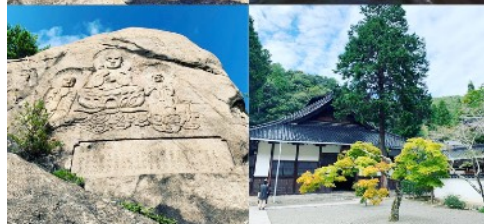
■ レビュー

今日までの域内外の連携・組織化や受け入れ環境整備の取り組みの成果として「ハピネス世界一をめざす、三原の価値の輪づくり」を進める『せとうちウェルネスデザイン・ラボ（仮称）』を立ち上げ、【①オーガニック農業、②ウェルネストラベル、③ウェルネステック、④プロモーション】の推進を掲げ、組織的・集的に展開していくこととなった。

今後、これらの推進・進捗の管理、組織の法人化、発展を見据え、三原に新たな文化・アイデンティティの確立と広島県の新たな求心力として活性化を牽引する動きを進めていく。

事業	① オーガニック農業	② ウェルネストラベル	③ ウェルネステック
概要	<p>オーガニックな農業により健康で安全な食の生産、環境との調和、在来種の活用や保護などに取り組む多くの農産物の生産者とそのネットワークが三原には存在する。</p> <p>それらを後押しし、市場や流通のニーズとつなげ、ブランド化を推進する制度導入（三原ビオ認証）や、定期配送便などの仕組みづくり、販促展開する。</p>	<p>安全で健康的な食、ヨガ、禅、ウォーキングやゆっくりした滞在経験など、ニーズや顧客に応じた健康的でクリエイティブな時間を提案するウェルネストラベルの推進。</p> <p>キーパーソンや企業との連携、旅行商品の造成や手配をできる環境を整備し、旅行経験を提供する。</p>	<p>県立広島大学地域連携センターや、地域内のIT技術者との連携による姿勢改善アプリの開発や市民への提供を切り口としたウェルネステック関連サービスの開発・提供と産業・人材の集積促進。アクセラレータ環境の整備。</p> <p>遠隔診療、健康診断データ活用、バイタルデータなど連携した、利用者の包括的な健康を後押しする。</p>
進捗(10月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ せとうちウェルネスデザイン・ラボ内での方向性、課題、計画の整理・共有。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ せとうちウェルネスデザイン・ラボ内での方向性、課題、計画の整理・共有。</li> <li>▶ 三原市内の旅行サービス手配業者との連携整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ せとうちウェルネスデザイン・ラボ内での方向性、課題、計画の整理・共有。</li> <li>▶ アプリ開発に関するラフ企画を整理</li> </ul>
今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 全体進行スケジュール表・分担表の作成【すぐ】</li> <li>▶ オーガニック農家のリストアップやネットワーク化の促進【R2年12月頃まで】</li> <li>▶ 有機農家の収穫祭の手伝い【R2年11月29日】</li> <li>▶ 「脱・予定調和シリーズ2」として、制度関係の専門家や地域の農家、料理人等を巻き込んだ勉強会を企画・調整【R3年1月頃】</li> <li>▶ 流通関係との調整・営業やふるさと納税サービスの検討【R2年12月頃まで】</li> <li>▶ オーガニック農業と連携した食育のイベントの開催【R3年4月以降】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 全体進行スケジュール表・分担表の作成【すぐ】</li> <li>▶ ふるさと納税サービスの検討：広報戦略課の進める「さといこ」のプラットフォーム活用と、地域支援型農業（CSA）の体験サービスを組み込んだウェルネステアの造成・提供開始【R2年12月】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 全体進行スケジュール表・分担表の作成【すぐ】</li> <li>▶ 県立広島大学への提案と意見交換の機会設定【R2年11月】</li> <li>▶ 「脱・予定調和シリーズ3」として、アプリ開発のエキスパート、アクセラレータ関係の専門家、医療経営関係の専門家を招聘し、勉強会を企画・調整。【R3年4月頃】</li> <li>▶ 資金調達やサービス提供のための手段についての情報収集やネットワークづくりを進める</li> </ul>

<p>事業</p>	<p>④ プロモーション</p>
<p>概要</p>	<p>三原の“ハピネス”につながるコンセプトを確立し、ビジュアルガイドラインの整備やブラッシュアップを進めるとともに、そのコンテンツや素材、サービスを整理し、統合的に発信できる動画やウェブサイト、SNS発信等を進める。</p> <p>発信は、三原において“ハピネス”を感じることできる瞬間（三原時間）切り取って紹介する。</p>
<p>進捗(10月)</p>	<p>▶ せとうちウェルネスデザイン・ラボ内での方向性、課題、計画の整理・共有。</p>
<p>今後の予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 全体進行スケジュール表・分担表の作成【すぐ】</li> <li>▶ コンセプトやビジュアルガイドラインの整備【R2年12月まで】</li> <li>▶ 三原市内の“ハピネス”を感じる時間・瞬間のアイデア出し、リスト化と動画撮影【R3年3月まで】</li> <li>▶ SNSページ作成・発信【R3年4月から】</li> <li>▶ サービスやコンテンツを統合したウェブサイト作成の検討</li> </ul>



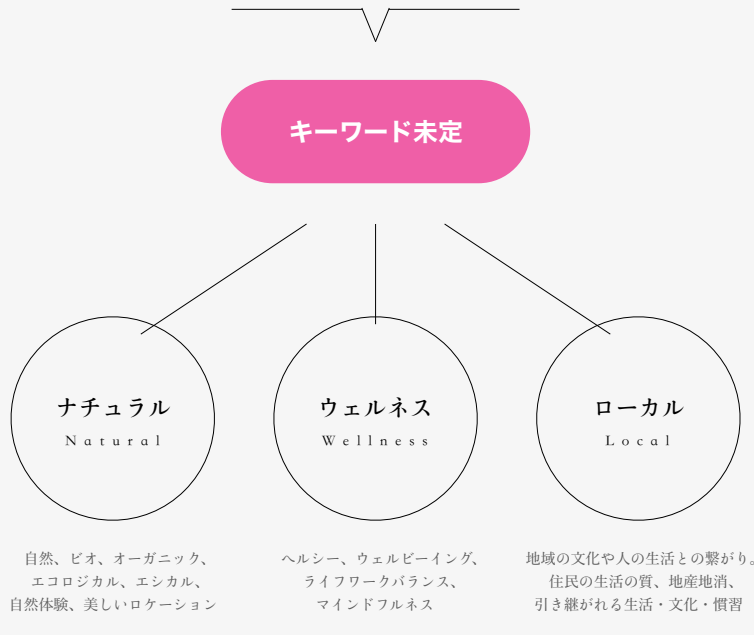
# せとうちウェルネスデザイン・ラボが進める「ウェルネスプロジェクト」…ハピネス世界一をめざす、三原の価値の輪づくり

## コンセプト

キーワード未定 は“ハピネス”

～ハピネス世界一をめざす、三原の価値の輪づくり～

美しいせとうちの島と海、美しい農村風景と西条瓦が特徴的な家々、山の幸、海の幸を守り、オーガニックな農業を志す生産者のネットワーク、海や山を生かしたSUPやヨガなどのアクティビティ、生き方と精神をととのえる禅寺、健康を研究する大学や医療機関、そしてアクセス良い陸海空の交通インフラ、三原ではハピネス世界一を体現する素材が揃っています。



「三原時間」を切り取って伝える

キーワード未定 が体現されている日常・非日常の場や時間、ハピネスの瞬間を感じ取れる時間のプロデュース・プロモーション

”ハピネス”のマネジメント

“ハピネス”を体系的に評価し、包括的に改善に取り組むことのできる指標やマネジメントツールの開発と適用化の推進 (例: GDH, IWI etc.)

## キーワード未定 を実現するプラットフォーム

せとうちウェルネスデザイン・ラボは「ウェルネスからハピネスの輪づくり」をスローガンに、自然・エコで健康的でローカルなライフスタイルや価値を、三原市を中心に、産官学、国内外の人や企業とともに作り、分かち合う民間有志のプラットフォームです。短期的には、オーガニック農業、ウェルネストラベル、ウェルネステック（姿勢改善アプリ開発等）を中心に、三原市のまちづくりを推進します。

### サービス

#### オーガニック農業

三原にはオーガニックな農業により健康で安全な食の生産、環境との調和、在来種の活用や保護などに取り組む多くの農産物の生産者とそのネットワークが存在します。それらのこだわりを拾い上げ、後押しし、市場や流通のニーズとつなげ、ブランド化を推進する制度導入（三原ビオ認証）や、定期配達便などの仕組みづくり、販売促進を展開します。

#### ウェルネストラベル

安全で健康的な食、ヨガ、禅、ウォーキングやゆっくりした滞在経験など、ニーズや顧客に応じて健康的でクリエイティブな時間を過ごしていただけるウェルネストラベルの提案、市場で顧客を持つキーパーソンや企業との連携、旅行商品の造成や手配をできる環境を整備し、旅行経験を提供します。これらは企業の福利厚生や研修等への活用についての営業にも展開します。

#### ウェルネステック

三原市に立地する県立広島大学地域連携センターや、地域内のIT技術者との連携による姿勢改善アプリの開発や市民への提供を進めます。これらの都市部の企業やビジネスパーソン向けへの対応へと広げるのほか、遠隔診療、健康診断データ活用、栄養学、バイタルデータなどと同期・連携し、統合型の健康管理アプリへの展開やサービスとの連携により、利用者の包括的な健康を後押しし、常に三原とつながる仕掛けへと発展させます。

### プロモーション

コンセプト・コンテンツ・サービスをつなぐ発信：動画・ウェブサイト・SNS etc.

## 多角的な波及効果の創出

- ▶ **市民の健康とハピネス** サービス活用により、市民が健康で幸せになること。健康寿命の延伸。
- ▶ **シティプロモーション** 三原の特色やこれからの価値観の転換とマッチする町のブランド化。
- ▶ **関係人口の創出** アプリ、食、旅行、福利厚生やワーケーションを通じた関係人口創出。
- ▶ **ツーリズム** ウェルネストラベルを中心とした観光消費額の増加はリピート化。
- ▶ **農業振興** 農業の振興、ブランド化や高付加価値化。食糧安全保障の確保。
- ▶ **産業振興・企業誘致** 関連産業による産業や人材の集積等。
- ▶ **移住・定住** ブランド価値の高まりや産業集積による移住・定住者の増加。